各　位

平成２１年2月１２日

会　社　名　　鬼怒川ゴム工業株式会社
代表者名　　取締役社長　関山　定男
コード番号　　５１９６　　東証第一部
問合せ先　　執行役員　　北沢　　浩
電　　話　　０４３-２５９-３１１４

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成２０年１１月１３日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

１．平成２１年３月期通期　連結業績予想数値の修正（平成20年４月１日 ～ 平成21年３月31日）

金額単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）（平成20年11月13日発表）	68,000	4,200	4,200	2,300	34.25
今回修正予想（B）（平成21年２月12日発表）	57,000	2,000	2,000	900	13.40
増減額（B－A）	△ 11,000	△ 2,200	△ 2,200	△ 1,400	－
増減率（%）	△ 16.2	△ 52.4	△ 52.4	△ 60.9	－
（ご参考）前期実績（平成20年３月期）	65,382	3,205	3,112	490	7.30

２．平成２１年３月期通期　個別業績予想数値の修正（平成20年４月１日 ～ 平成21年３月31日）

金額単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）（平成20年11月13日発表）	42,000	2,000	2,000	900	13.40
今回修正予想（B）（平成21年２月12日発表）	37,000	1,500	1,500	800	11.91
増減額（B－A）	△ 5,000	△ 500	△ 500	△ 100	－
増減率（%）	△ 11.9	△ 25.0	△ 25.0	△ 11.1	－
（ご参考）前期実績（平成20年３月期）	40,724	2,091	2,406	764	11.37

３．修正の理由

当社グループを取り巻く経営環境は、昨年９月以降の金融危機及びそれに伴う実体経済の急激な悪化を受け、全世界で自動車販売は急速に落ち込み、未曾有の厳しい状況となっております。

第３四半期会計期間は売上高が大幅に減少する中、グループをあげた懸命な合理化活動などにより、営業利益、経常利益を計上いたしましたが、四半期純利益は損失となっております。

第４四半期会計期間は、国内の主要得意先からの受注が前年同期の半分以下に減少するなど非常に深刻な状況となっております。緊急施策を含む懸命なコスト削減を実施しているものの、急激な売上高の減少に見合うコストの削減が追いつかず、連結・個別ともに平成21年３月期通期の業績予想を修正いたします。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記の予想数値と異なる場合があります。

以　上